

油山の宝物さがし ～活動へ期待すること～

油山の宝物さがしをはじめてはや 2 力年。次年度をむかえるにあたり、この活動に会員みんなが期待していることを聞きたい！と1月14日、急ぎよ時間をもらってミニ・ワークショップを実施しましたので御報告します。

【今までしたことの振り返り】

○地元の方への聞きとりや古い地図で昔の土地利用について調べた。

○活動日にみんなで一緒にしたこと

2010 年度：東油山の城戸さんから、2011 年度：油山で作業をしてこられた日下部さんから話をうかがった。2011 年度は山や麓を歩いてみた。

○今まだわからないこと：カブ森が所在する、長尾山市有林の過去の施業などがあること。

【これからについておたずね】

お題は

「油山の宝物さがしで知りたいこと」

「油山の宝物さがしでしたいこと」

「油山の宝物さがしで伝えたいこと」

のどれでも、思ったことを1点ずつ、ポストイットに書いていただきました。

【みんなの期待をまとめると・・・】

○ 知りたいこと

<キーワード 里山、暮らし、林業>

- 里山利用の実際、四季おりおりにしたこと
- 炭焼きがまを作ったのは誰
- 山を利用した暮らしの実際、民俗行事
- 林業はどのように行われていたか



《みんなの期待が集まったもぞう紙》

○ したいこと

<キーワード 道、炭焼き、地元、保全>

- 山の道は今どげんなってるか歩く
- 炭焼き
- プラスチック導入以前の農業関係具づくり
- 地元の話の話をうかがう
- 地元の祭りに参加する
- 長く保全作業を続けたい

○ 伝えたいこと

- 油山のこと、カブ森、アカマツ林のことをもっと多くの人に。

うん・えー会、アカマツ林作業に続き参加して下さったみなさんありがとうございます！

会にとって、そしてできれば地元の方にとって何か役立つよい活動ができますように。(柴戸)